

東海村アートロード25周年記念企画

キッズアートロード フェスティバル

書道部門

漢字であそぼう！

漢字のなりたち（できかた）を学び、

墨や絵具を使ってむかしの文字を書いてみよう。

かん字はどのようにしてできたのでしょうか。？

わたしたちがつかっている「かんじ」は、いつごろできたのでしょうか。

はじめはどんなかたちだったのでしょうか。大むかし三千年も前に、もうかんじはできていました。

そのころどのようにしてかん字を作ったのでしょうか。次のページをみてください。

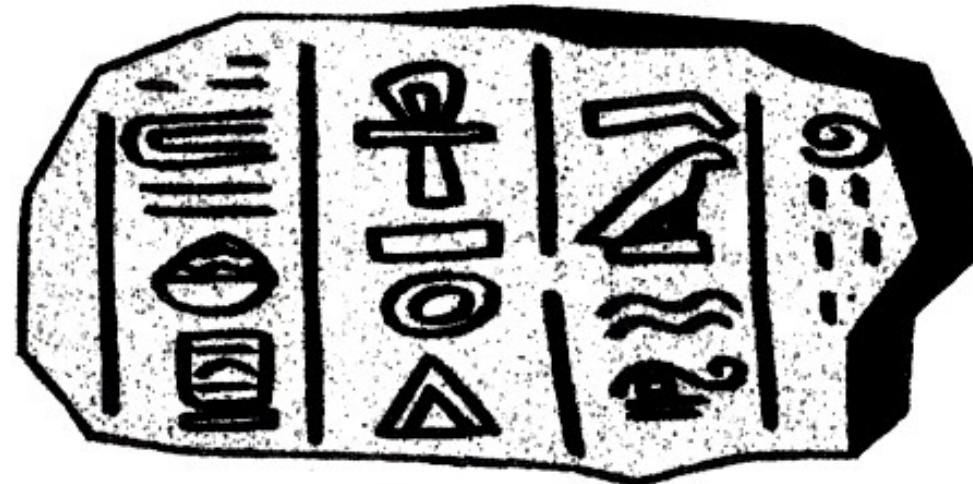
「かん字の成り立ち」(できかた)がならんでいます。それぞれが同じ考え方で作られたものです。

見ればわかりますね。そうです。いろいろな「ものの形」をうつして作ったものです。

えなのか 字かわからないようなものからだんだん字になったわけです。

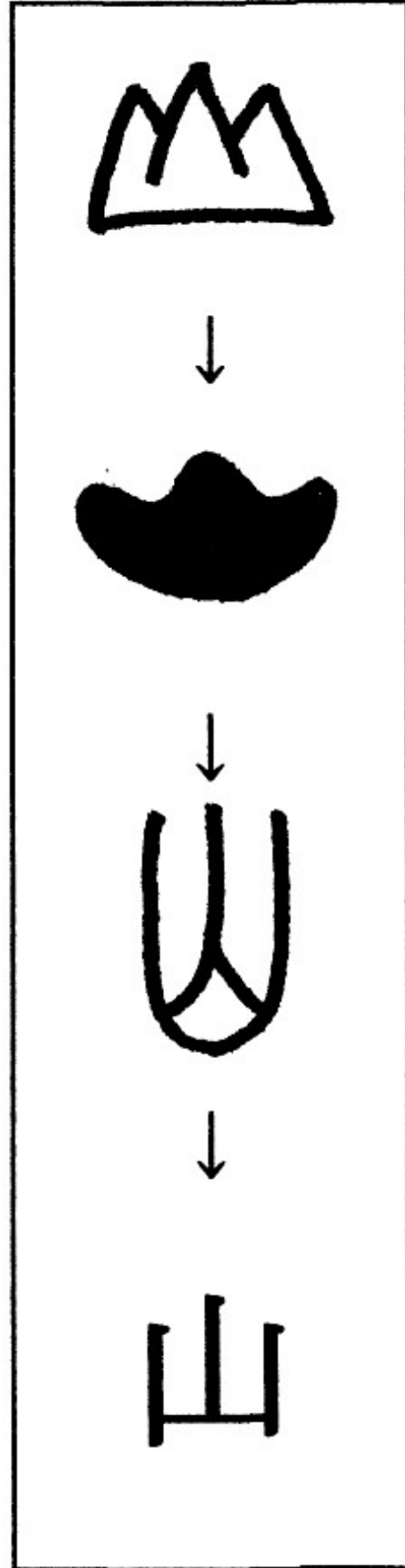
「かんじのなりたち」を知り、むかしの文字を書いてみましょう。

きっと楽しいさくひんができあがると思います。



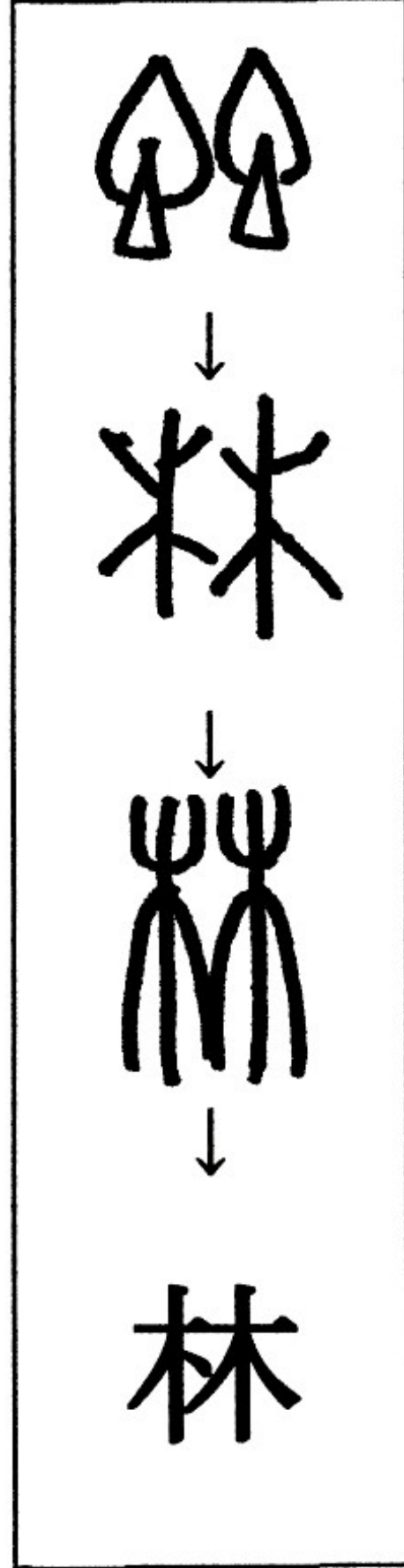
かん字の成り立ち（できかた）

やま



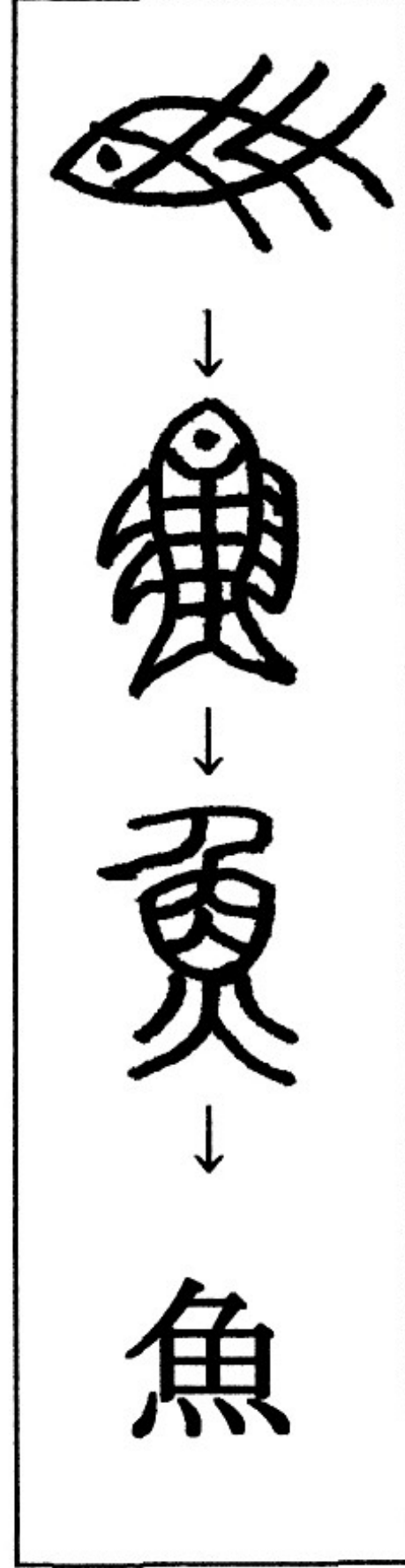
山のそびえている形による。

はやし



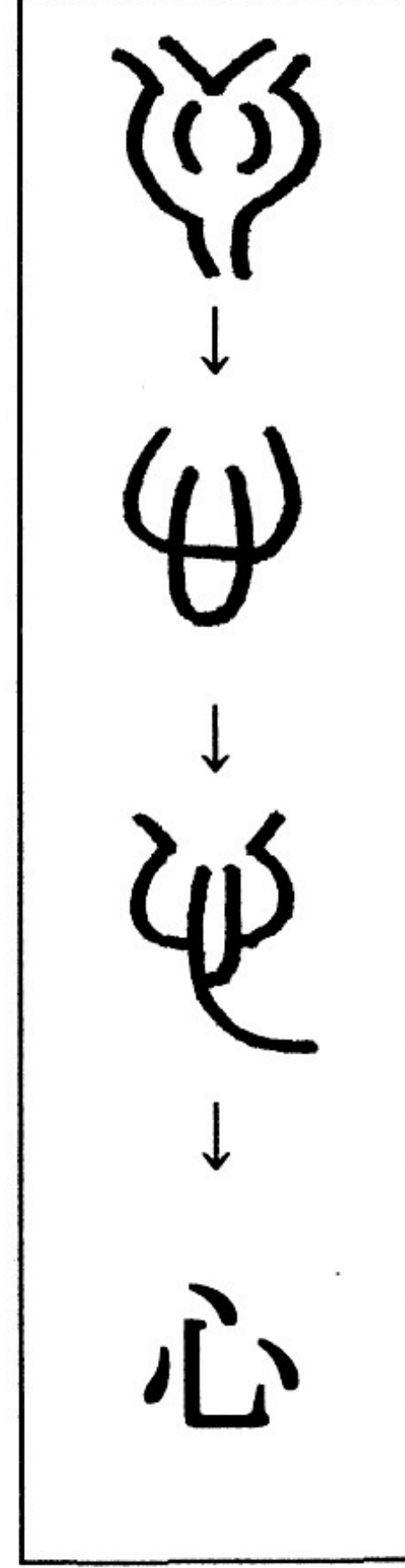
木が茂っている形による。

さかな



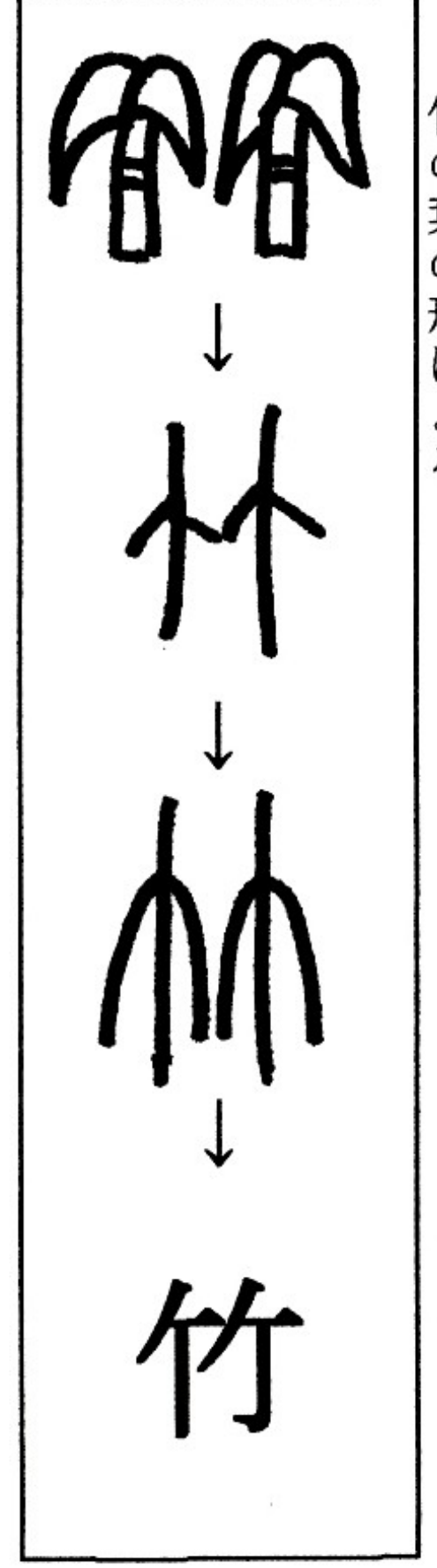
魚の形による。

こころ



しんぞうの形による。

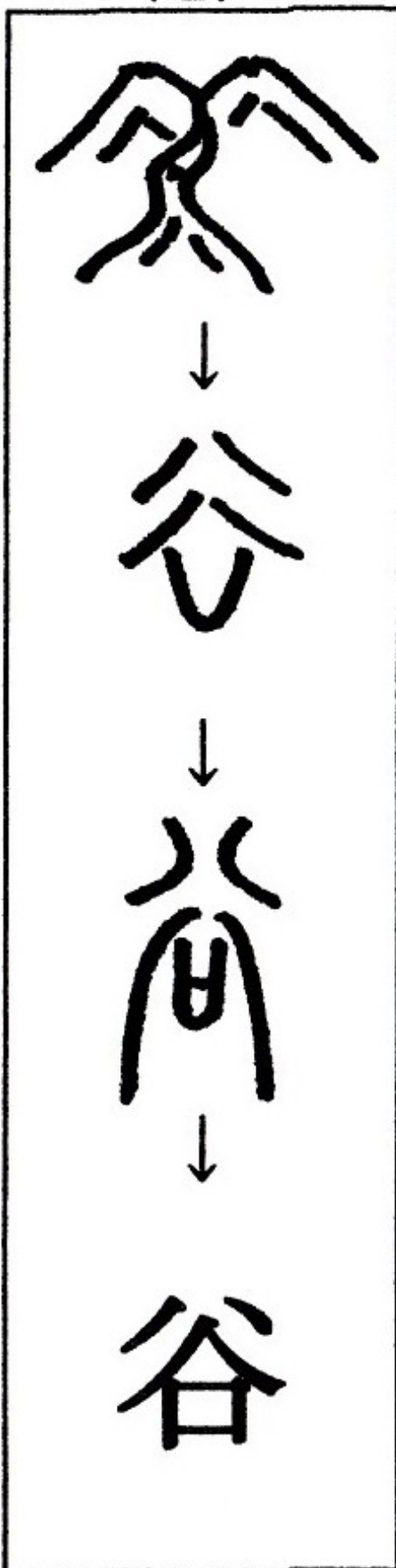
たけ



竹の葉の形による。

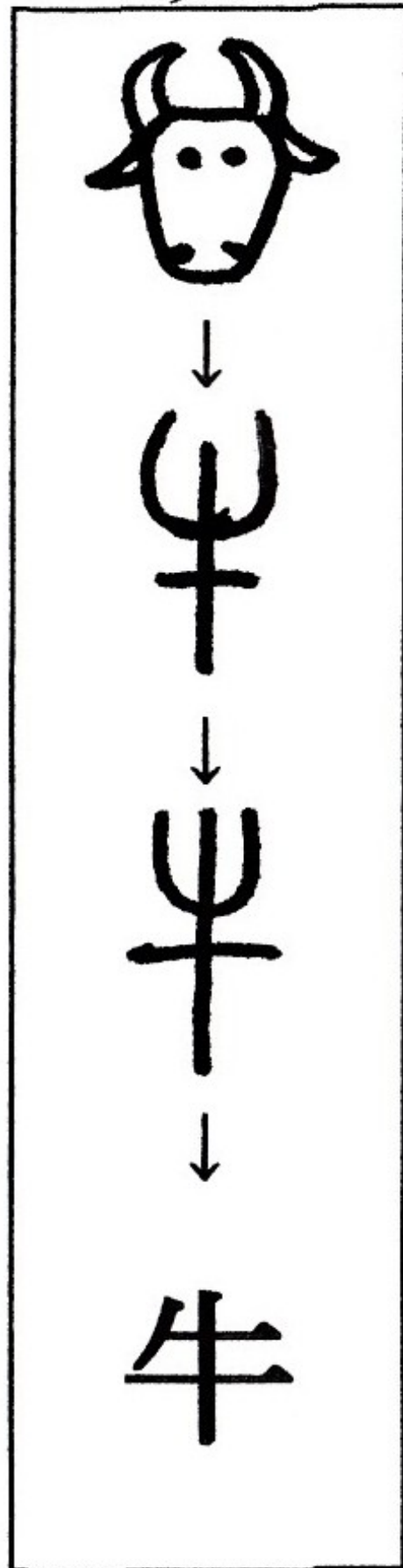
かん字の成り立ち（できかた）

たに



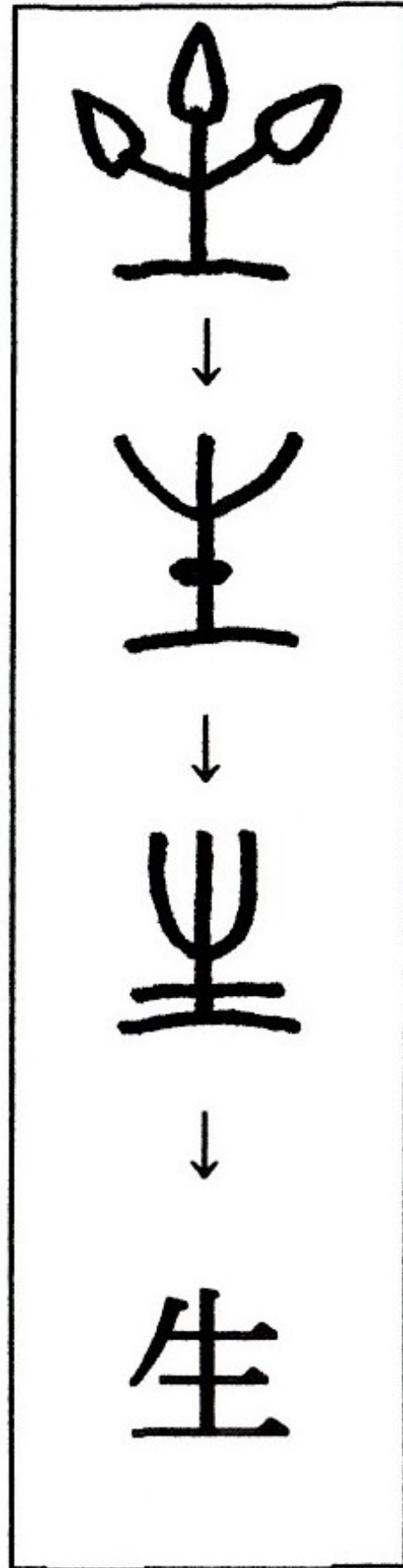
山間を流れる谷川が平野部に出たところの形による。

うし



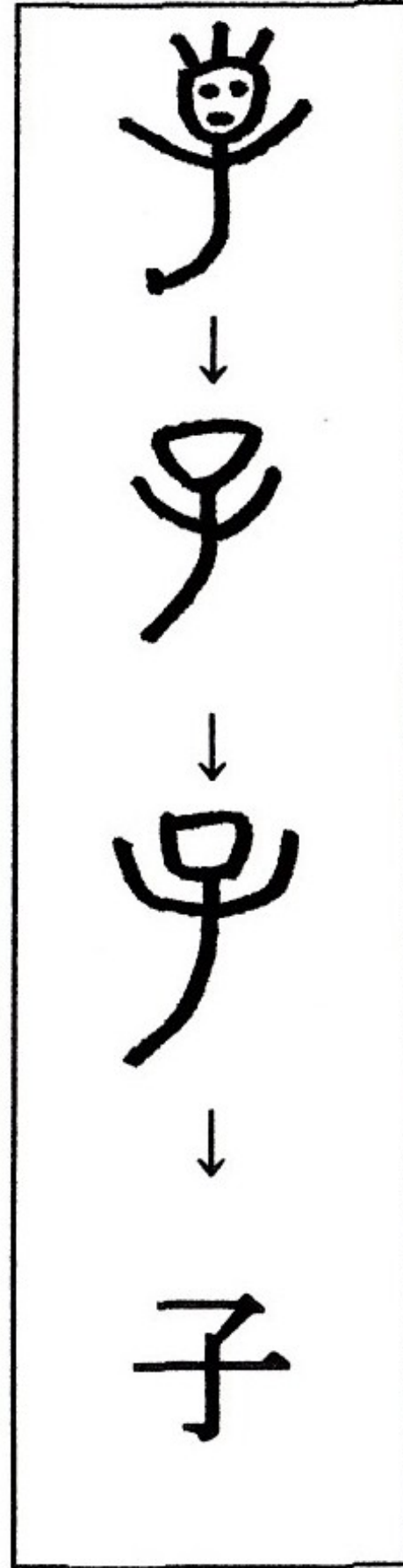
牛の角と顔の形による。

いきる



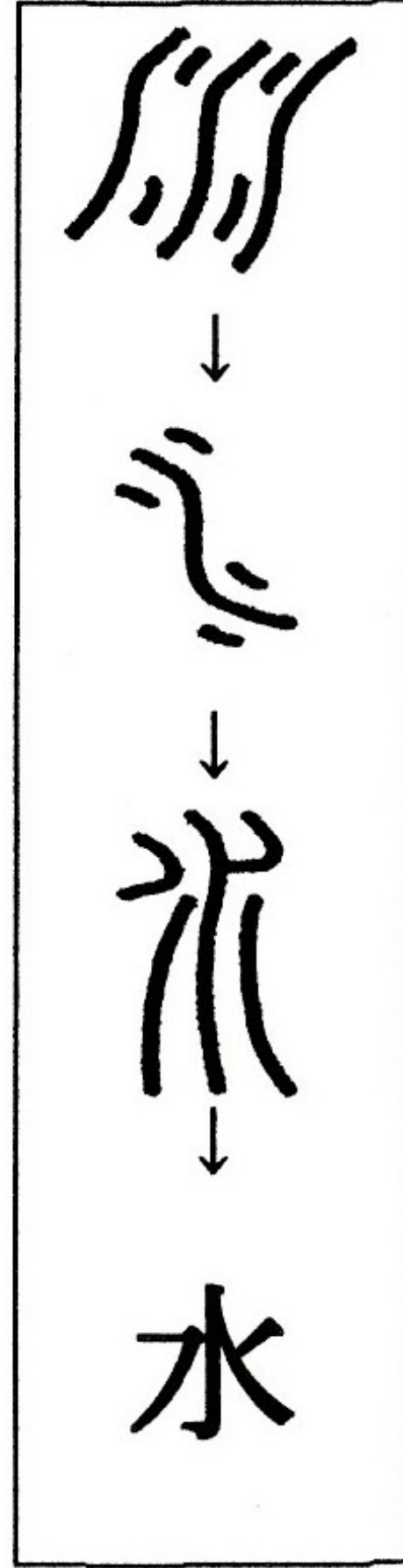
草木が土の中から芽を出してさらに伸びた形による。

こ



手を動かしている子供のすがたによる。

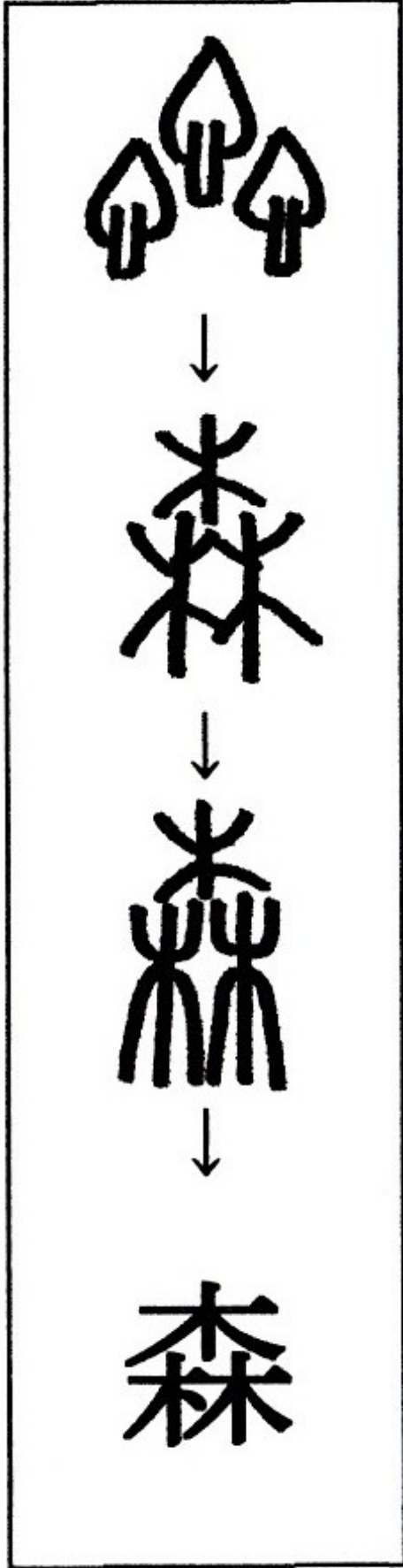
みず



川の水が流れているようすによる。

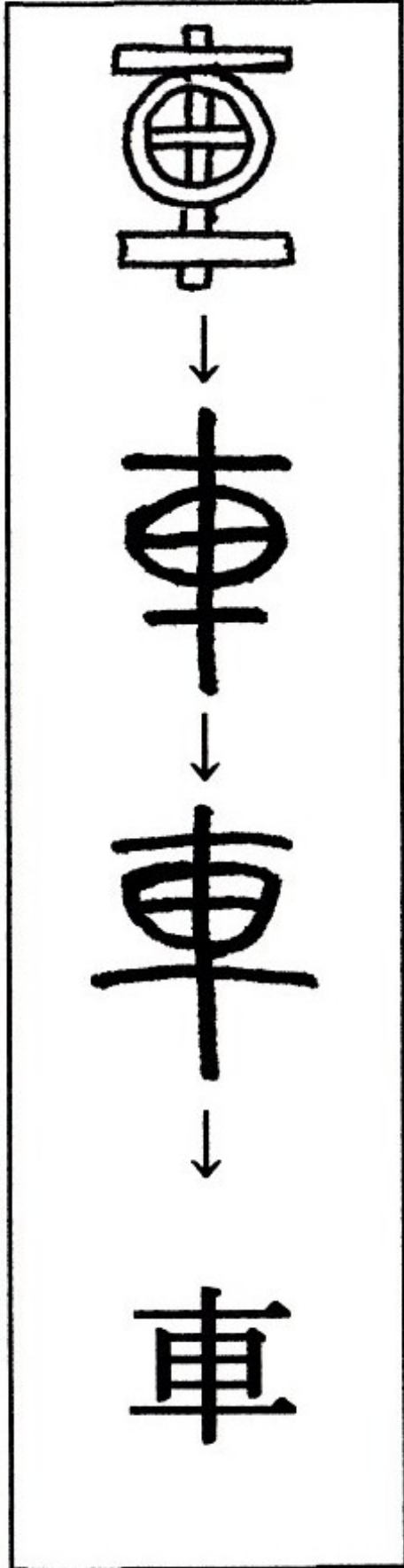
かん字の成り立ち（できかた）

もり



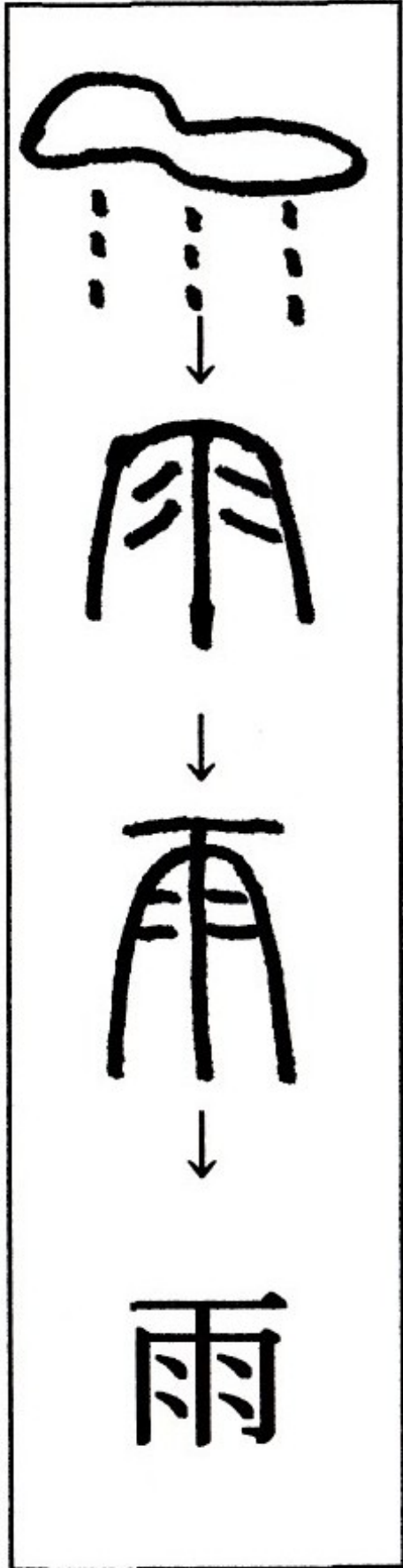
木が三本立っている形による。

くるま



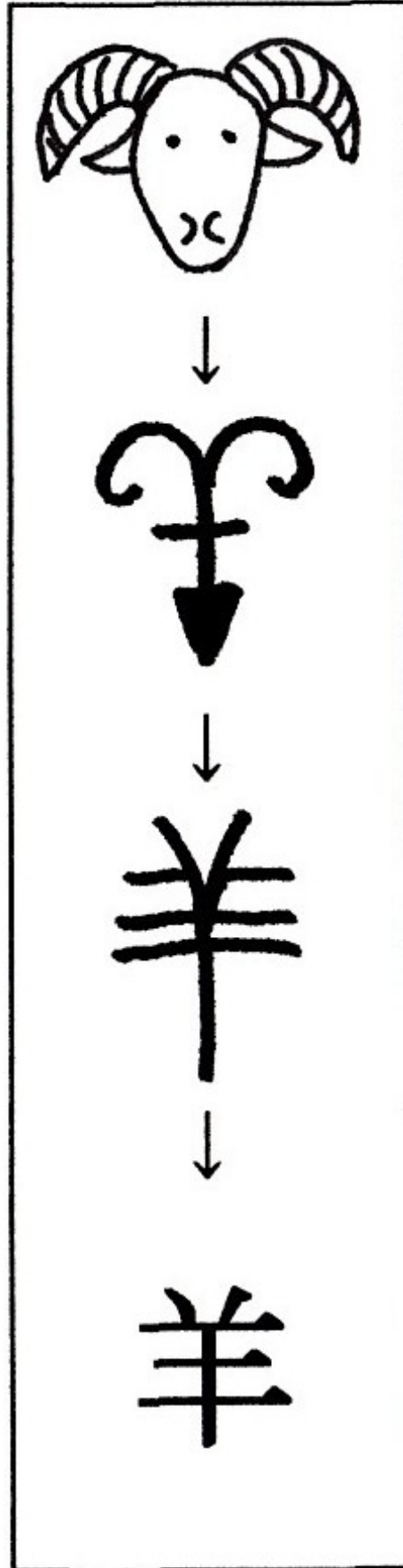
車の形による。

あめ



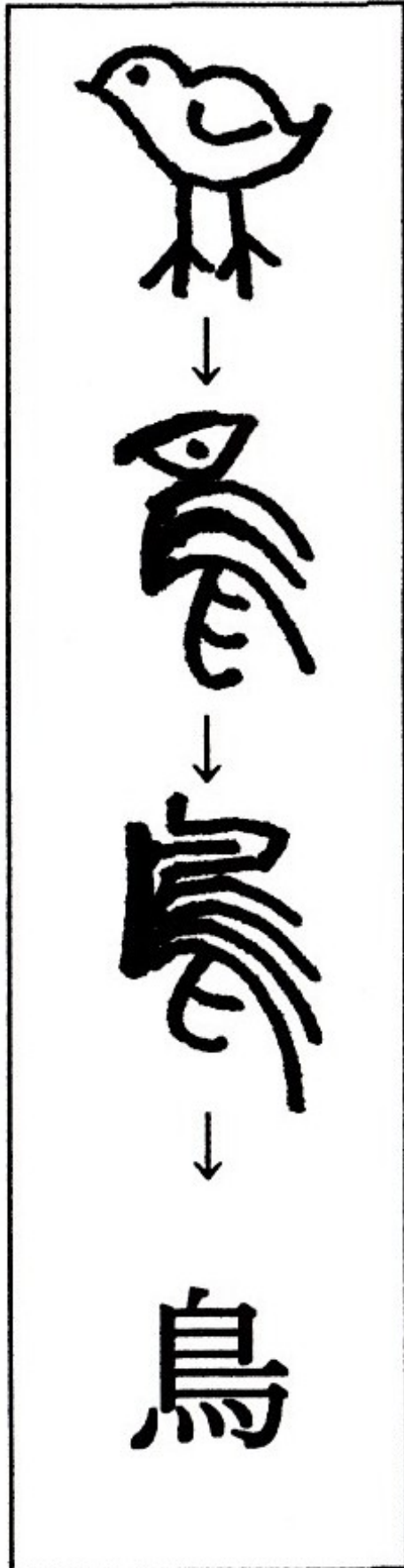
雨が天（雲）からふる形による。

ひつじ



羊の顔の形による

とり



鳥の形による